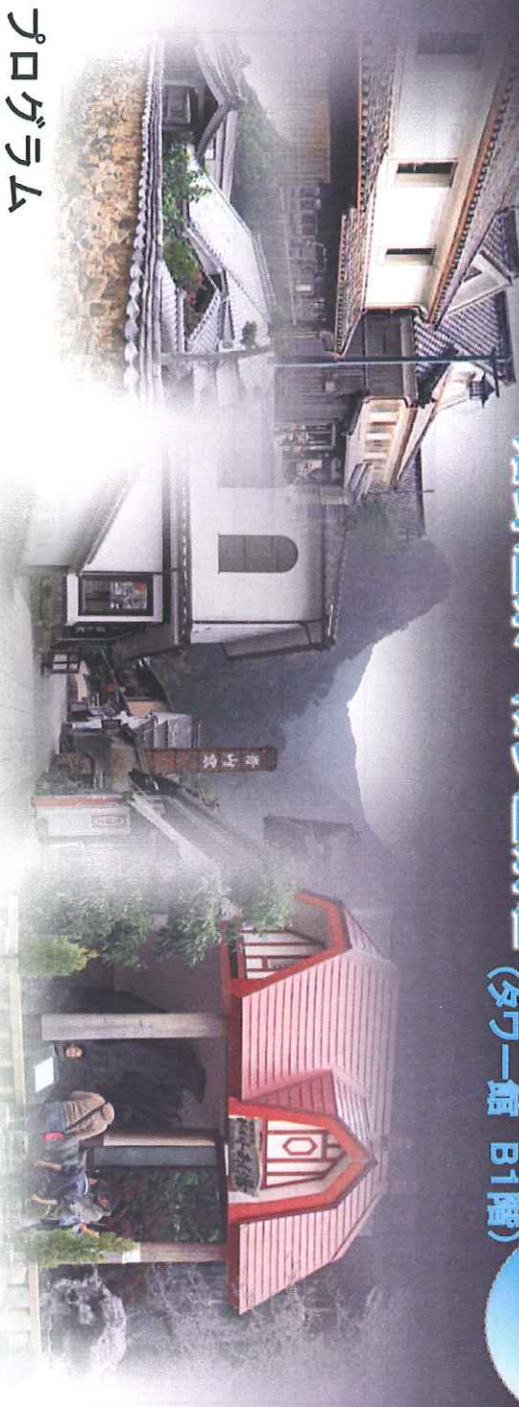


# 県西部地区における「観光戦略 ～魅力を生かした観光資源 ～魅力を伝える人の力～

**2010年2月14日(日) 13:00～16:00**  
(受付12:30～)

**嬉野温泉 和多屋別荘 孔雀の間**  
(タワラ館 B1階)

**参加費  
無料**



## プログラム

13:00 開会

13:05 1部 基調講演：「景観の保全・再生・創造から地域ブランドを創る」



潘井 史郎氏  
造園家、桐蔭横浜大学・特任教授  
TBS「サスペンダーモーニング」コメンテーター等に出演

14:00

2部 景観資源を活用した取組事例報告

「伊万里の歴史を感じる街並みの整備を通じたまちなかの活性化」

伊万里を感じる街並みづくり実行委員会 副実行委員長 早田 文昭氏

「ひとにやさしいまちづくりによる観光地づくり」

佐賀嬉野 パリアフリーツーラーセンター 事務局長 嶋原 哲也氏

嶋原 雅世氏

「歴史的な街並みを生かした景観づくり」

アルセツド建築研究所 佐賀所長 清水 耕一郎氏

14:45

一休憩

14:55

3部 パネルディスカッション

- ・コーディネーター：潘井 史郎氏
- ・パネリスト



伊万里市長  
塚部 芳和氏



嬉野市長  
谷口 太一郎氏



有田町長  
岩永 正太氏

本シンポジウムでは、景観資源を  
活用した観光振興、地域活性化、  
地域づくりの担い手養成につい  
て議論します。  
皆さんも一緒に考えましょう。

## 浦井史郎(わくいしろう)氏 プロフィール



◇専門◇  
造園家・ランドスケープアーキテクト  
桐蔭横浜大学 特任教授  
中部大学応用生物学部教授  
東京農業大学客員教授  
佐賀県美しい景観づくり審議会委員等

◇略歴◇  
1945年 神奈川県鎌倉市生まれ  
1991年 国土庁水源地域対策アドバイザー(現)  
2003年 社団法人国際観光施設協会 副会長(現)  
2008年 財団法人都市緑化基金理事(現)  
2008年 社団法人日本造園学会 監事(現)  
2005年開催 愛・地球博ランドスケープデザイナーネットワーク

◇TV/執筆◇  
TBS「サンデーモーニング」、大阪毎日放送「ちんぷいぷい」等レギュラー出演中  
NHK出版 ところを読む「景観から見た日本のごころ」  
全日空機内誌・翼の王国「囲われたエデン」連載中

## FAX参加申込書

◆送信先 → FAX 0952-26-2227 (佐賀県CSO推進機構)

申込者氏名	(他参加者 名)
所属団体名	和賀県建築士会
連絡先電話番号	
住所	
景観について ご意見/質問	

## メールでの参加申込の方

◆送信先アドレス → yonemitsu@saga-cs.org

件名: 景観シンポジウム参加希望

本文: ● 申込者氏名 (団体でお申し込みの場合、他参加人数)

● 所属団体名 ● 連絡先電話番号

● 住所 ● 景観についてのご意見/質問

\*個人情報について 記入していただいた情報は、個人情報保護に関する法令に従い適正に取り扱います

会場案内 (和多屋別荘 孔雀の間) TEL 0954-42-0210 (代表) <http://www.wataya.co.jp/>

参加申し込みは、平成22年2月7日までお願いします。

また、当日でも席にゆとりがある場合は参加できますので、下記にお問い合わせ下さい。

◇お問い合わせ  
佐賀県CSO推進機構 担当: 米満  
TEL: 0952-26-2378  
<http://www.saga-cs.org>



景観まちづくりリーダー養成講座(景観シンポジウム) 開催要領

【テーマ】 県西部地区における、景観資源を生かした観光戦略 ～魅力伝える人の力～

【趣旨及び目的】

景観づくりは、生活環境など地域住民の生活に密接しており、また景観資源の活用により観光地として魅力を高め地域の活性化にも寄与することから、基礎的自治体である市町が景観行政団体となり、地域の特性に応じて景観を保全、創出していくことが望まれる。

また、景観づくりには、地域住民の積極的な参画が必要であるため、景観資源を生かした地域づくりの担い手を養成するとともに、多くの関係者と景観づくりの重要性を共有することにより、市町の景観まちづくりを推進する。

※「佐賀県総合計画2007」では、景観づくりの指標として、平成22年度末の景観行政団体を10団体と掲げている。現時点では、佐賀、唐津、武雄、小城、嬉野市の5団体が景観行政団体に移行。

【日時】 平成22年2月14日(日曜日) 13:00～16:00

【場所】 和多屋別荘 孔雀の間 (タワー館 B1階) (嬉野市野市嬉野町大字下宿乙738)

【プログラム】

※ 12:00～ 昼食会(打合せ) 潘井史郎氏、伊万里市長 塚部芳和氏、嬉野市長 谷口太一郎氏  
有田町長 岩永正太氏 (事務局)

13:00～ 開会

13:05～13:55 - 1部 基調講演: 「景観の保全・再生・創造から地域ブランドを創る」

潘井史郎氏 (50分)

14:00～14:45 - 2部 景観資源を活用した取組事例報告 (15分×3団体)

「伊万里の歴史を感じる街並みの整備を通じたまちなかの活性化」

伊万里を感じる街並みづくり実行委員会 副実行委員長 早田文昭氏

「ひとにやさしいまちづくりによる観光地づくり」

佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター 事務局長 嶋原哲也氏、嶋原 雅世氏

「歴史的な街並みを生かした景観づくり」

アルセツト建築研究所 佐賀所長 清水耕一郎氏

—休憩(10分)—

14:55～15:45 - 3部 パネルディスカッション (50分)

コーディネーター: 潘井史郎氏

パネリスト: 伊万里市長 塚部芳和氏、嬉野市長 谷口太一郎氏、有田町長 岩永正太氏

15:45～15:55 質疑、～16:00 閉会

【意見交換案】

(首長) ・各地域の景観資源紹介、景観施策、観光施策として取り組んできた(いる)こと

・地域団体の取組の状況 ・景観施策、観光施策を進める上での課題

・今後の取組や方針 等

(潘井史郎氏) 地域の印象、今後の取組、景観・観光施策の進め方等へのコメント

【聴講者】

A 地域のまちづくり活動の中心となる方 20名程度(地域団体代表、建築士协会会员等)

B 一般聴講200名程度